

横浜市立大学サマーデザインワークショップ

ミュージアムが利用者層拡大に向けて
できる取組みを考える

株式会社丹青社

タイムスケジュールイメージ

10:15 開始

10:15-10:30 ガイダンス&自己紹介

10:30-10:45 データ分析レポートの説明

10:45-12:00 午前(ブレインストーミング、マトリクス作成など)

12:00-12:50 お昼休み

12:50-15:00 午後

(ペルソナ設定、カスタマージャーニーマップ作製など、途中休憩)

15:00-16:00 試作・発表資料作成

16:00-16:45 発表会(フィードバック、リフレクション)

16:45 終了

ワークショップの概要・目標

ミュージアムの利用者に関するデータや施設の特徴などの分析を通して、施設利用者層の拡大に向けてできる取組みを考え、提案すること

補足

今回は「世田谷区郷土資料館」「大田区立郷土博物館」「台東区立下町風俗資料館」を事例に考える。

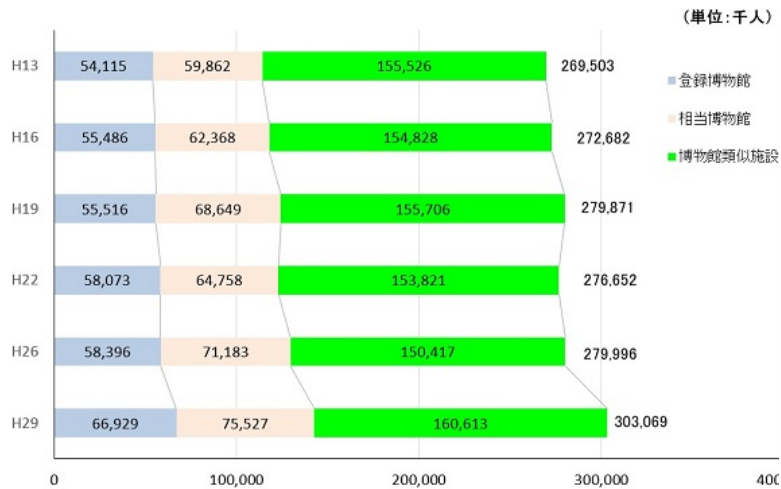
ミュージアムという施設の性質上、施設ごとに取り扱う情報に差異があるので、施設の特徴をそろえるべく「区立の郷土資料系博物館」を題材とした。

さらにその中で、年間の来場者数とその内訳を公開している世田谷区郷土資料館と大田区立郷土博物館を選択した。また、上記の2館との比較対象として、立地や来街者の質の異なる台東区立下町風俗資料館を選択した。

参考) 課題の背景知識

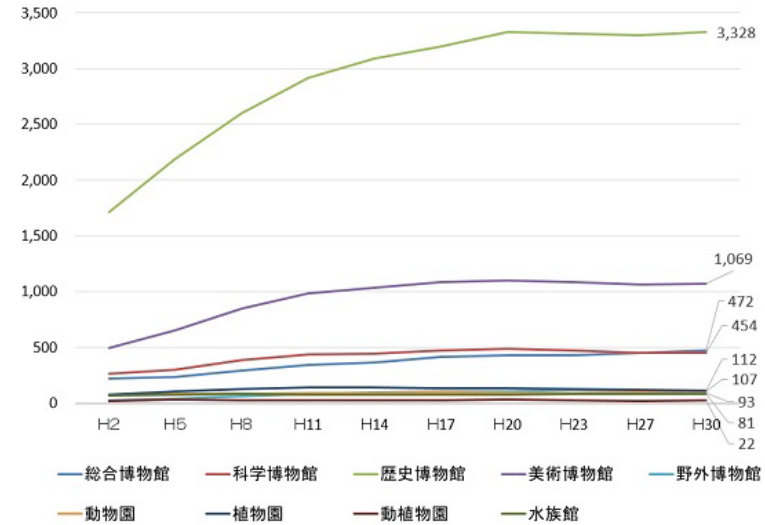
- 博物館への入館者数は平成29年まで微増傾向にあった。また、博物館数は横ばいで推移。

【博物館への入館者数】



https://www.bunka.go.jp/seisaku/bijutsukan_hakubutsukan/shinko/suii/

【種類別博物館数の推移】



- ミュージアムでは各施設特性を活かした取り組みを行い、利用者増を目指す傾向にある。

参考) https://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokeichosa/bijutsu_tokuchoteki/pdf/r1405599_01.pdf (文化庁・丹青研究所)

※コロナを経て、各施設は来館者の増加より施設ごとのミッションを設定し達成を目指す展開が予測されている

今回参考にするミュージアムの情報

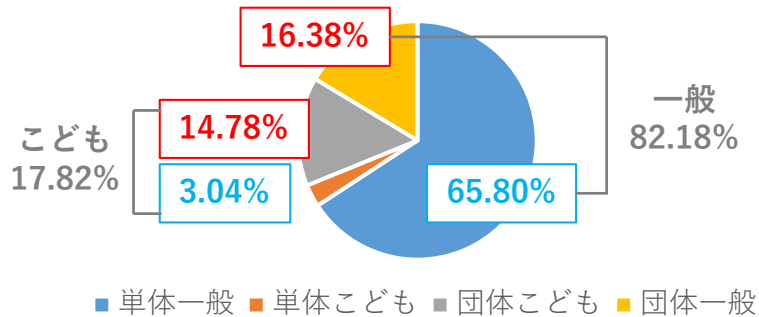
| | 世田谷区立郷土資料館 | 大田区立郷土博物館 | 台東区立風俗資料館 |
|------------------|---|---|--|
| 開館 | 1964 | 1979 | 1980 |
| 住所 | 世田谷区世田谷1丁目 | 大田区南馬込5丁目 | 台東区上野公園2-1 |
| アクセス | 東急世田谷線「上町」駅から徒歩約5分 | 都営浅草線「西馬込駅」から徒歩約7分 | 京成上野駅から徒歩約3分 |
| 専用駐車場 | — | 6台程度 | — |
| 入館料 | 原則無料 | 原則無料 | 一般300円、小中高生100円 |
| 開館時間 | 9:00-17:00 | 9:00-17:00 | 9:30-16:30 |
| 休館 | 月曜、国民の祝日、年末年始など | 月曜、年末年始など | 月曜、年末年始など |
| 併設施設 | — | — | 付設展示場(旧吉田屋酒店) |
| グッズ販売 | 展覧会図録など | 展覧会図録、地域・作家関連商品 | ミュージアムグッズあり |
| 展示構成 | 常設展、企画展(特別展) | 常設展、企画展(特別展) | 常設、企画展(特別展) |
| 展示以外の取り組みやイベント開催 | 子ども向けWSの開催 野外歴史教室、座学の歴史講座など | 海苔すき(毎年1月) 夏休み体験学習 各地区史跡めぐりなど | 紙芝居実演 伝統工芸実演会など |
| 地域行事との連携 | せたがやホテル祭り、サギ草市、世田谷のボロ市 | | |
| 隣接施設 | 世田谷代官屋敷(重要文化財) | 馬込五丁目公園 | 上野恩賜公園 |
| 建築的価値 | 郷土資料館は世田谷代官屋敷の敷地内にあり、建築は前川國男氏の設計。2014年に開館50周年 | — | 隣接の旧吉田屋酒店は1986年まで谷中で酒屋を営んでいた実際の建物を移築したもの |
| 展示内容 | 世田谷区内の歴史資料の収集・調査研究・保存・展示を主な事業とし、考古資料、民俗資料、古文書、絵画など、原始～現代にわたる世田谷の歴史を展示 | 大昔の大田区、馬込文士村、職人の仕事と、海苔生産用具(国指定重要有形民俗文化財)、芸能・祭り、工場まち・大田区、大森麦わら細工、六郷用水、羽田空港等を紹介 | 大正時代の東京・下町の街並みを再現展示、台東区はじめ下町地域に関連した資料の展示、季節に応じた年中行事に関連する展示 |
| 特筆事項 | | | 外国人観光客にも人気が高く、ボランティアによる英語解説が行われる |

データ分析結果(3館来館者データ比較)

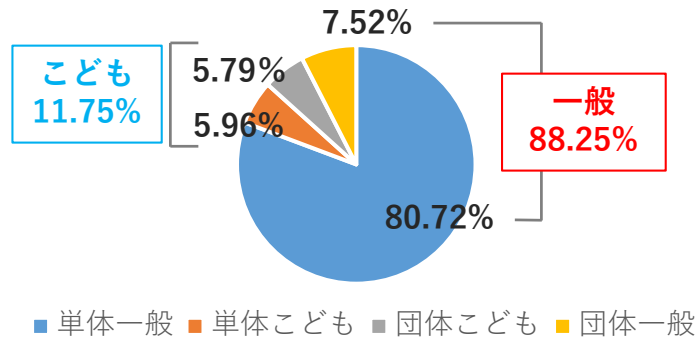
| | 世田谷区立郷土資料館 | 大田区立郷土博物館 | 台東区立風俗資料館 |
|--|----------------|----------------|----------------|
| ■平成29年度区人口総数 | 900,319 | 723,535 | 195,649 |
| ■平成29年度来館者数 (一般/子ども・ 個人/団体の合計のみ合算) | 20,052 | 21,006 | 66,185 |
| □対区人口比(参考値) | 2.23% | 2.90% | 33.83% |
| ◆個人・一般 | 65.80%(13,194) | 80.72%(16,957) | 77.98%(51,608) |
| ◆個人・子ども (年齢定義の表記にばらつき有) | 3.04%(610) | 5.96%(1,253) | 17.76%(11,756) |
| ◆団体・一般 | 16.38%(3,285) | 7.52%(1,580) | 3.25%(2,148) |
| ◆団体・子ども | 14.78%(2,963) | 5.97%(1,216) | 1.02%(673) |

- ◆個人・一般
世田谷区：個人・一般の割合が他2館に比べ低い。
ほか2館の個人・一般の割合は同程度の割合。
- ◆個人・子ども
世田谷区：個人・子どもの割合がほか2館に比べ低い。
台東区：個人・子どもの割合がほか2館に比べ高い。
- ◆団体・一般
世田谷区：団体・一般の割合がほか2館に比べ高い。
台東区：団体・一般の割合がほか2館に比べ低い。
- ◆団体・子ども
世田谷区：団体・子どもの割合がほか2館に比べ高い。
台東区：団体・子どもの割合がほか2館に比べ低い。

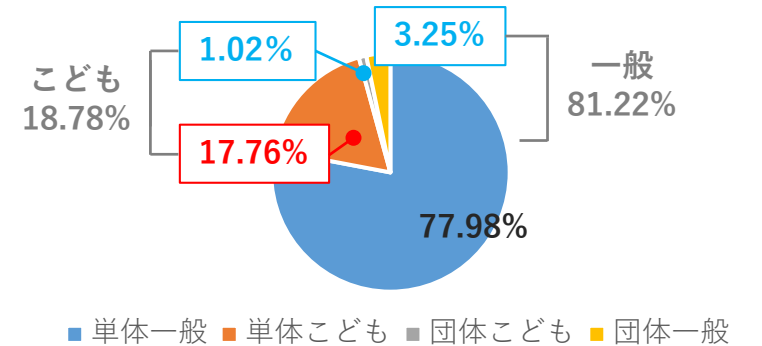
〈世田谷区立郷土資料館〉



〈大田区立郷土博物館〉



〈台東区立下町風俗資料館〉

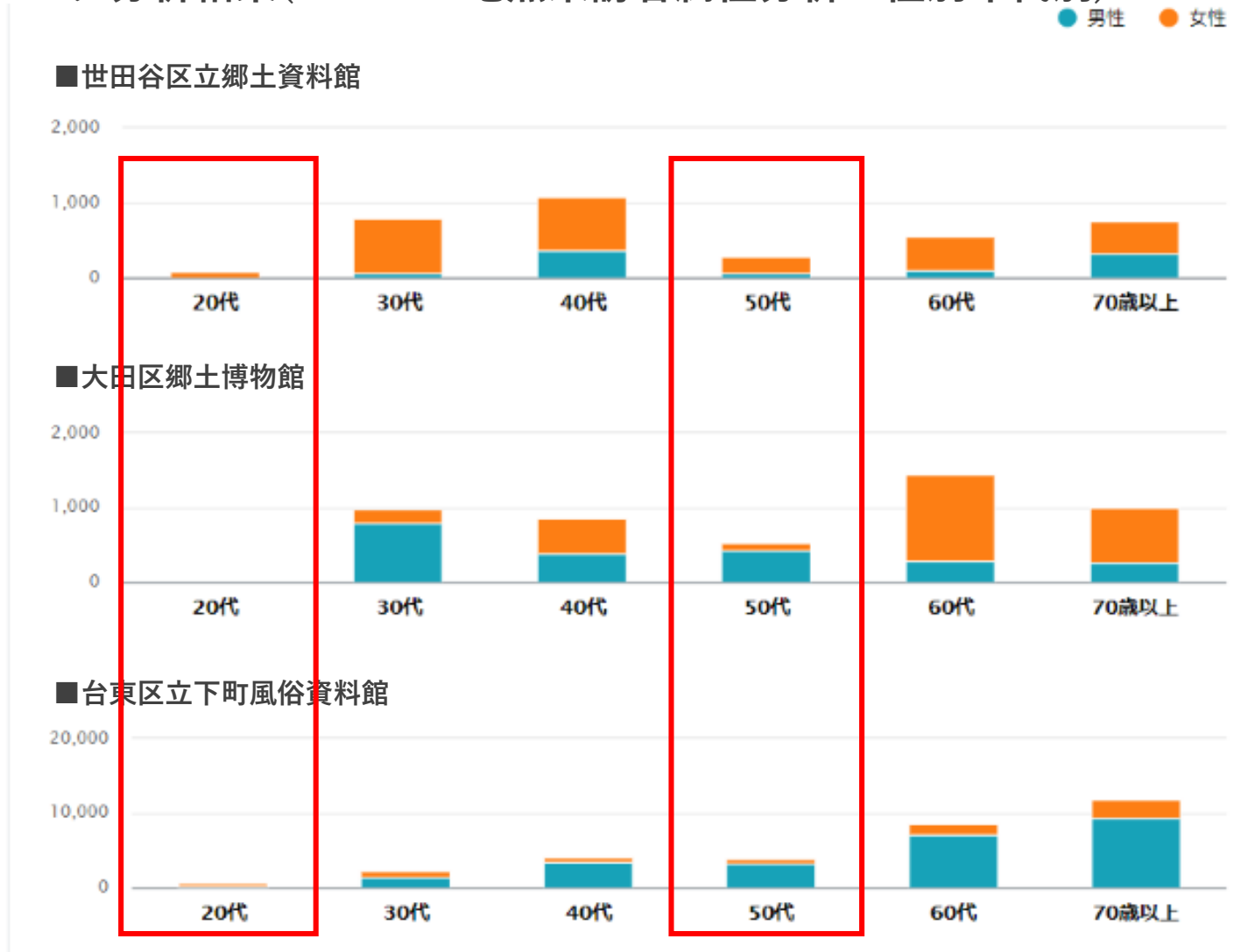


○団体利用の割合が高い
→地域の教育施設やコミュニティの意識が高い
団体利用を促す取り組みの成功などが考えられる

○個人/団体を合計すると、
一般と子どもの来館者数の差が大きい。

○個人・子どもの割合が高い
→家族で利用する層が多いなどが考えられる。

データ分析結果(KLA・3地点来訪者属性分析・性別年代別)



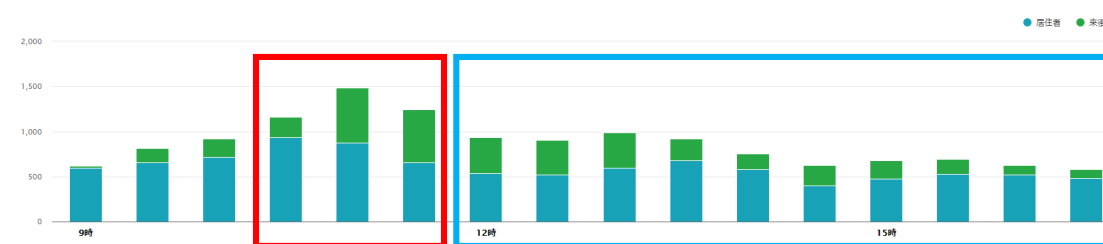
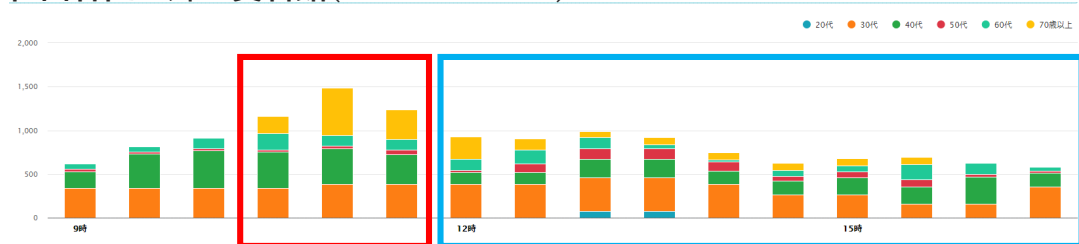
※グラフが示す値は、GPS位置情報ビッグデータから独自に集計した推測値です。?

3館に共通して20代・50代の来館者の割合が低い。

データ分析結果(KLA・時間帯ごとの来館・年代別/居住者・来街者別)

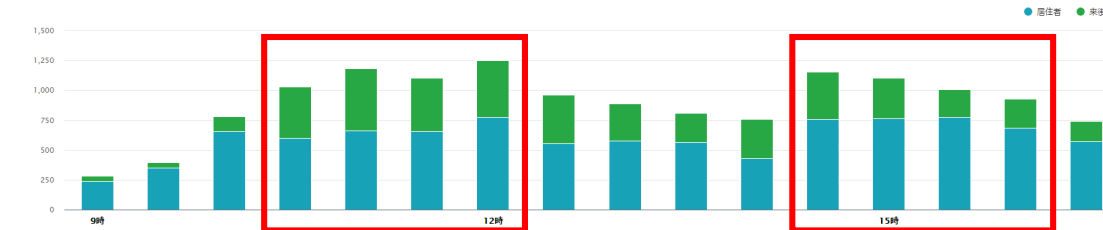
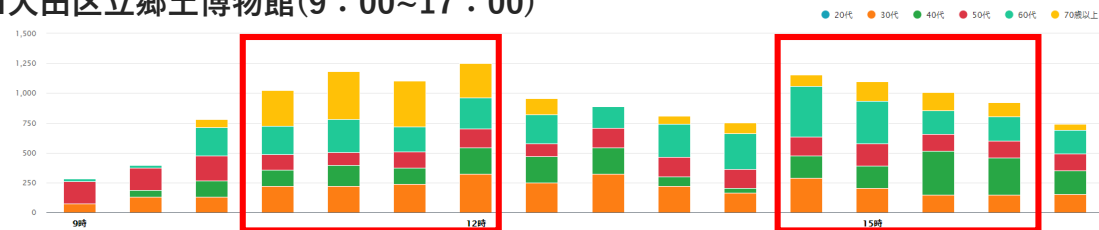
ピークは11時前後で、40代70代の割合が高い。また来街者の割合が高い。
30代の来館と居住者の来館は一定している

■世田谷区立郷土資料館(9:00~17:00)



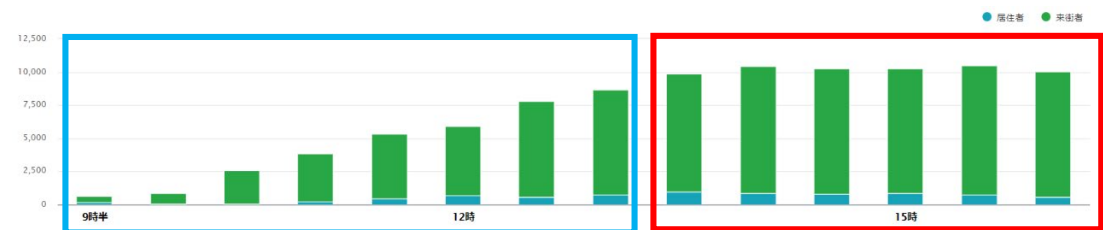
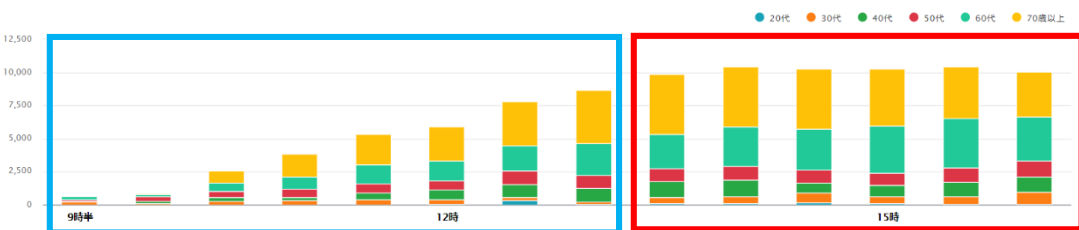
開館~12時と15時前後の2度ピークが見られる。前者は70代と来街者の割合が高く、
後者は40代60代の割合が高い。30代の来館と居住者の来館は一定している。

■大田区立郷土博物館(9:00~17:00)



開館から次第に来館者が増えていく傾向。13時過ぎ以降ピーク。
来館者のほとんどを来街者が占めており、60代70代の割合が高い。

■台東区立下町風俗資料館(9:30~16:00)



新型コロナウイルス禍における対策・検討点

【施設の留意点】

- ・ 来場者の検温・消毒、展示室の消毒・換気
- ・ アクリルパーテーション設置、ディスタンスマーカの設置
- ・ 来館者状況にもよるが予約制、少人数制での運営
- ・ 来館者情報(連絡先等)の収集 など

【イベント開催における留意点】

- ・ 施設の規模にもよるが予約制・少人数制での開催
- ・ 長時間の滞在が必要になるものは避けたい
- ・ 飲食物の提供は難しい
- ・ 参加者同士の距離が取れない、また会話の機会が多い状況は避けたい
- ・ 同一のものを複数人が触る、使い回す状況は避けたい など

【ほか】

- ・ オンラインでのコンテンツ
- ・ ミュージアム施設外での展開 など

データ元

- ・ 世田谷区人口(平成29年度) | 世田谷区HP

<https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kusei/001/003/001/d00121945.html>

- ・ 大田区 人口(平成29年度) | 大田区HP

https://www.city.ota.tokyo.jp/kuseijoho/suuji/jinkou/setai_jinkou/oota_suji2912.html

- ・ 台東区 人口(平成29年度) | 台東区HP

<https://www.city.taito.lg.jp/kusei/shokai/tokei/setai/nenreibetsu/nennreibetu2017.html>

- ・ 世田谷区立郷土資料館利用者数 | 世田谷区統計書(平成30年度版)

https://www.city.setagaya.lg.jp/mokuji/kusei/001/003/005/d00050936_d/fil/30toukeisyo.pdf

- ・ 大田区立郷土博物館利用者数 | 平成29年度大田区立郷土博物館年報

<http://www.city.ota.tokyo.jp/seikatsu/manabu/hakubutsukan/hakubutukannenpou.files/nenpou29sin.pdf>

- ・ 台東区立下町風俗資料館利用者数 | 平成29年度公益財団法人台東区芸術文化財団事業報告収支決済

https://www.taitocity.net/zaidan/wp-content/uploads/2018/08/29jigyohoukoku_syuushikessan.pdf

- ・ 博物館数, 入館者数, 学芸員数の推移 | 文化庁

https://www.bunka.go.jp/seisaku/bijutsukan_hakubutsukan/shinko/suii/

- ・ 美術館・博物館の特徴的な取組に関する調査事業

https://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokeichosa/bijutsu_tokuchoteki/pdf/r1405599_01.pdf

- ・ KDDI Location Analyzer(KLA)